

夕張市 御中

個人に注目するのではなく、個性に注目する

みらい・・・へ

「福祉と協働の連帯によるノーマライゼーション町づくり」  
プロジェクトプランご提案書

2011年月日

福祉と協働の連携グループ・福祉・産業・学界・文化・スポーツ・ボランティア)  
(運営法人) 障がい者雇用自立支援施設・社団法人ぱれっとふぁーむ

## 最初に

このたびは、ご提案の機会を戴き、本当にありがとうございます。

私達が今回のプロジェクトプランを温めるきっかけとなりましたのは、「社団法人ぱれっと」という、障がいをお持ちの皆さんの自立支援施設の開所式に出席させて頂いた、という本当に小さないくつかの出会いからでした。

僅か一日の経験でしたが、「仕事と働くとは、生活とは、個性とは、何のためにあるのか。」日頃の疑問が一気に解けていくような、光明を頂けた一日でした。

「できないことがある人を障がい者」とするならば、私達も社会全体も、できないことばかりです。「できることが個性」ならば、「できないことも個性」ではないでしょうか。私達は、小さな出会いの光明を基に「個性と福祉」「協働と連帯」をキーワードにして、プランニングしてみました。

ほんのひと雫からですが、ノーマライゼーションによる「自律と自立の地域力」の生育を、私達のちいさな一歩からのあつい思いを込めて始めます。このあつい思いは、シューパロの岸辺から巣立っていった、幾多の生徒たちのあのあつかった思いが、山びことなり木霊する幌南中学校、そして夕張から始めたいのです。

巣立って行った生徒たちのふるさとの里山と木霊を繋げていくために・・・・・・そして、それをみらい・・・・へ

是非、ご支援のご検討とチャンスをいただければ幸いです。

## 協力団体・個人

- ・若松 勉 プロ野球解説者・ヤクルト元監督
- ・社会福祉法人陽気会
- ・各体育・文化団体、各大学・高校

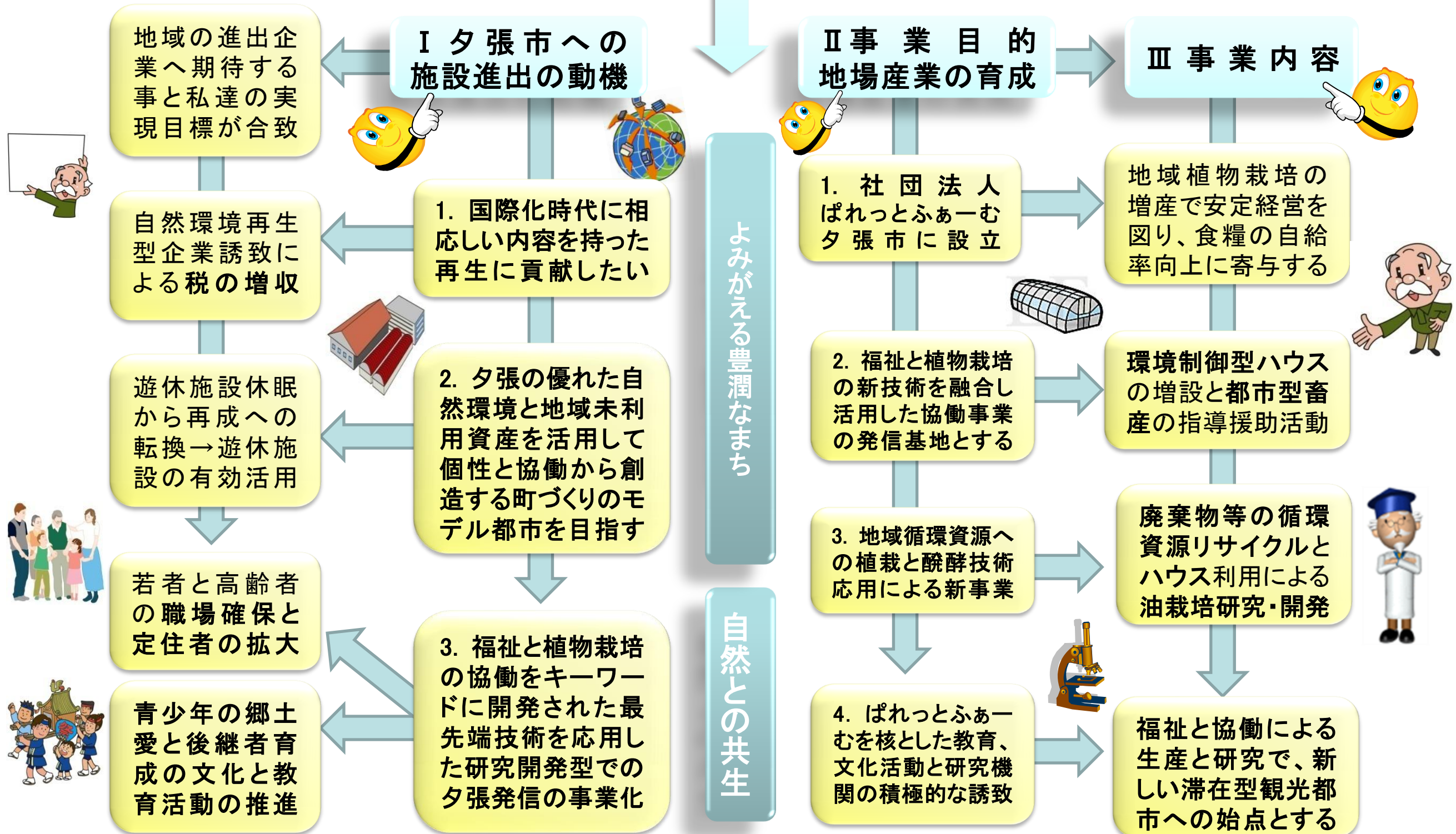
## 連携企業

- ・株式会社日本食糧増産システム研究所  
代表取締役会長 奈良 誠 (茨城県つくば市)
- ・株式会社湘南ぴゅあ 養豚・食品製造業  
代表取締役社長 音 成 洋 司 (神奈川県平塚市)
- ・株式会社伊藤機工商会 生産設備機械販売  
代表取締役 山 田 武 司 (大阪府東大阪市)
- ・有限会社ブルーミングフォーユー 化粧品製造業  
代表取締役 柳 嘉 友 (千葉県市川市)
- ・株式会社アーキクラフト工房 一級建築士事務所  
代表取締役 土 谷 忠 信 (東京都千代田区)

- ・幌加内町議会 農業  
議員 中 村 雅 義 (北海道幌加内町)
- ・株式会社緑新興産 建設業  
代表取締役 金 井 重 雄 (北海道札幌市)
- ・エヌ・ケー北海道株式会社 旅行代理業  
代表取締役 仲 井 賢 司 (北海道札幌市)
- ・農業生産法人 清水ファーム 農業  
代表取締役 清 水 章 広 (和歌山県印南町)
- ・社団法人ぱれっと 障がい者雇用自立支援施設  
代表理事 南 優 子 (北海道札幌市)
- ・住宅リフォーム協同組合  
専務理事 長谷地 孝 一 (東京都千代田区)
- ・株式会社ジェイクサポート&サプライ 食品流通業  
代表取締役 太 田 收 (兵庫県神戸市)

福祉と協働による農商工連携と学の連携による、障がい者と住民が創造し発信する新しい事業

# (社)ぱれっとふあーむ「福祉と協働の植物栽培での町づくりメソッド」



# プロジェクトの背景と特徴(プロジェクト・コンセプト)

私達は、「福祉と協働の連帯」を合言葉にしたノーマライゼーションプランを進めてきましたが、その間、全国の企業・学界・文化・スポーツ等の皆様から、温かく篤い励ましと、プランへのご理解とご協力を頂いたことが何よりの元気となり、「知的障がい者への自立支援」「協働による事業づくり」「全員参加の連帯による地域づくり」のプロジェクトプランを作成することができました。

近年、国による地方への分権化により、地域によるまちづくりが可能となる一方で、地域の特性を生かしたまちづくりには、不安定な経済情勢や情報化社会への急変、市民ニーズの高度化と多様化等への政策や責任が強く求められている他方で、社会的弱者に対する深刻な格差が生じてしまい、今迄通りの行政主導だけの現状には限界があります。このことは、東日本大震災による被害と混乱への対応と復興への道筋が構築できずにいる被災地の自治体と被災住民の皆さまの窮状からもその無力と脆弱さを痛感させられると同時に、地域の経済的活性化と安全安心を維持できる地域力の生育と確保が重要な急務であることを改めて教えられたのではないのでしょうか。

「協働」を、協力して個性という個々の小さな力を結集して、連帯という大きな力に変えることで、地域に課された諸々の課題を、個人・企業・行政・団体等が、協働と連帯で解決し発展させる仕事と捉え、その必要性を次ような背景から検証してみました。

## 「なぜ今、協働が大切なのか？」

- (1) 公共サービスに対する社会的なニーズが多様化している
- (2) 国や地方自治体の財政が大きな転換点に差し掛かっている
- (3) 公共的なことに自主的・自発的に参加する住民が増えてきた
- (4) 公益性を重視する民間企業などが増えてきた
- (5) 単一分野だけでは解決できない社会的な課題がある
- (6) 格差・高齢化・限界集落化社会の抑制と脱却が地域の緊急課題である
- (7) 地域の福利厚生(社会保障)保持の財源確保が困難になってきている
- (8) 地域の個性と特性を生かすことが強く求められている

これらを踏まえると、これからの「まちづくり」には、住民・企業・行政がそれぞれの個性と能力を持ち寄り、共に考え、汗を流して「協働のまちづくり」を展開して行くことが極めて重要と言えます。なぜなら、(1)~(8)は、住民参加の「協働と連帯」による地域らしさの魅力と活力が溢れ、暮らす人々が真に望む豊かなまちづくりを創造することで解決できることばかりだからです。

私達は、地域で置き去りになりがちな地域の人たちの個性を、人財の資力と捉え「できることも、できないことも、個性」として、ノーマライゼーションを基軸とした「自律と自立の地域づくり」のメソッドをいくつかのテーマごとに行ってみました。

- 1, 「社団法人ぱれっとふぁーむ」による福祉と協働による雇用と機会の提供と促進(障がい者・高齢者・一般雇用)
- 2, TW農法システムでの通年栽培農業を基軸とした地域との協働型6次化産業の構築と地産地消の循環型地域づくり
- 3, 雇用の促進と確保のために、地域の人財資源の発掘と活用のための「協働と連帯」への研究と開発
- 4, 遊び&教育の研究機関との連携及び誘致による中長期滞在型による地域内外との交流促進
- 5, 文化・スポーツの大会や催事等の招致による中短期滞在型による地域内外との交流促進
- 6, 福祉と協働への参加による「安全で安心な生きがいまちづくり」

これらの実行ために行政と住民が協力して共に働き行動して、地域のいろいろな問題の解決を図ることが、これからのまちづくりにおいて、とても大切なファクターになると、私達は確信しています。しかし、実際の実現は難しいことであることも私達は承知していますが、この途方もなく難しい事柄を「できることも、できないことも、個性という力」を結集して、これからご提案する7つの協働事業で、夕張の「まちづくり」のためのお手伝いができることを確信しています。

## 社会福祉法人 陽気会

兵庫県神戸市の社会福祉法人「陽気会」様では、個々の個性を活用して、景品の袋詰め作業を始めに、木工・鉄工・バイオディーゼル精油等の廃棄物リサイクル、農業までの幅広い事業を知的障がいをお持ちの皆さまが行っておられます。それはまさに、できることとできないことの個性の力の結集が協働という事業となっています。更に、陽気会さんは、知的障がい者で高齢者の方々の特別養護老人施設を運営されています。陽気会様という授産施設自体が地域社会として、生産からリサイクルまでの地産地消を福祉と協働で実践されているのです。

# プロジェクトプランの特徴 「できることも、できないことも、個性という力」を結集した7つの協働事業

## ★ その1 協働とITによる植物(農産品)栽培と地産地消の6次産業化

私達は、植物栽培(1次産業)を基軸事業として、農産品の加工と製品化(2次産業)と流通と販売(3次産業)までを円滑に行うことが、「地産地消」のための「6次産業化」と捉え、今回の協働プロジェクト運営の基軸とする植物の栽培を「TW農法システム」の「太陽光利用環境制御型IT土耕植物工場」で、四季を通じた通年栽培を行い、定期収穫と増産を確保することで経営の 持続性を安定化させることにしました。

私達は、障がい者自立支援施設「社団法人ぱれっとふぁーむ」を新たに夕張に設立して「TW農法システム」による植物栽培作業において、地域の特に高齢者との協働化を促進して、障がい者と地域の自律と自立を確立して行きながら、物栽培への参入を計画されていたり、ご希望をお持ちの障がい者の方々はもちろんですが、すべての方々の参加や誘致を積極的に展開していくことで、夕張の雇用



と、夕張への機会の促進を図っていきます。

そして「ぱれっとふぁーむ」では、できないという個性をスタンディグポジションとして、「できる仕事と役割」と「ノーマライゼーション地域」の創造を、所属する障がい者のスタッフが自ら研究・開発・推進していきます。

また、TW農法システム提供者株式会社日本食糧増産システム研究所(ジェイク)と連携するジェイクグループの株式会社ジェイクサポート&サプライが、栽培品の流通と販売を確保して一層の経営安定化をサポートして頂けます。



## 「太陽光利用環境制御型 | T土耕植物工場」



- ◎通年栽培での増産(例:ホウレン草8~12回/年)
- ◎密植栽培による面積当たりの増収量(1.5~2倍/年)
- ◎環境制御による防病・防虫効果で安心・安全の栽培
- ◎太陽光・地域未利用資源活用でランニングコストの大幅低減
- ◎ビニールハウスなので閉鎖型植物工場に比べて初期費用が大幅軽減
- ◎土耕作だからほとんどの農作物の栽培ができる
- ◎ミネラルリッチの栄養豊富な農産物が栽培できる
- ◎施設園芸方式なので地目に関わらず遊休地等の再利用ができるので、だれでも創業ができます
- ◎IT化で播種から収穫までコンピューターのオンラインによる一元自動管理も可能だから未経験者でも大丈夫
- ◎オンラインでの栽培一元集中管理で安心栽培
- ◎作業用センサーの自動管理で作業の安全性も確保
- ◎重作業の機械化で軽作業化
- ◎寒冷地の冬期間栽培は害虫・病気の心配がないクリーン栽培ができるので安心して安全な生産品です
- ◎ジェイクグループによる流通・販売が確保されているので生産に集中できる

## ★ その1-2 倒木・廃木材(地域未利用資源)の炭粉化と製品化による地産地消



私たち日本人の周りには、たくさんの木製品がありますが、一部の高価な家具や調度品のように大切に使用或いは、保管されている木製品もありますが、廃棄物として焼却処理されている木製品や材木は増加しています。

ばれっとふぁーむでは、神奈川県葉山市の炭造りの中野先生のご協力を頂いて、倒木や剪定木や廃棄物として地域で捨てられてしまっている木材を活用して炭粉造り事業を行います。

炭粉(パウダー)の使用方法については、最近色々な方面で新しい使い方が開発されておりますが、最近になって電磁波シールド材として優れた効果が認められています。私たちの身の廻りの更なるデジタル化が進むことで、電磁波による色々な問題が予想され、人体への負の影響も心配されています。

固形の炭ならば使用できない用途に向け、その特性を活用できるように、炭を微粉化して練込、添着、混入、成型し、これらを素材として製品化します。

### 主な使用方法と製品



#### 美容・ケア製品

備長炭の吸着作用により、毛穴の汚れや皮脂を吸着します。また水の分子を微粒化し、肌によく浸透させます。さらに備長炭から発生する遠赤外線が細胞を活性化させるといわれております。

#### 製品例

シャンプー、ボディーソープ、フェイスソープ、フェイスパック、石鹸、ハブラシ、ヘヤーブラシ、マスク、アイマスク等

#### 食品

食品添加物(食品の生産過程または加工、保存の目的で添加、混和し食品を美化、魅力を増やすもの)として。

#### 製品例

麺類、菓子、クッキー、チョコレート、かりんとう、カステラ、惣菜(こんにゃく、とうふ、はんぺん)等

#### 生活、環境

炭の特性である吸着分解、無害化放出性を利用。  
ホルムアルデヒド、トルエン等ガス除去、アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素などの吸着。温度吸放出など。練込、吹付。

#### 製品例

炭シート(練り込み、ディッピング、コーティング)、フィルター、塗料、脱臭剤など

### 繊維

炭の遠赤外線効果、帯電防止効果、消臭性、吸放湿性、速乾性効果を活かすようにPET, PBT等でのマスターバッチを作成する。  
3dt以下の繊維径にするには、超微粉を使用し、繊維の強度を持たすため、mono構造でなく鞘芯やサイドバイサイドなどにて製造します。

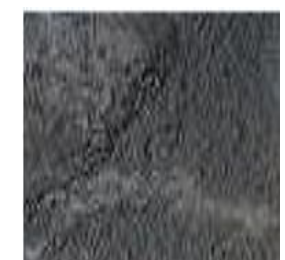
### 研磨材

微粉は摩擦、磨耗に強く、パウダー状に粉砕したものは、こすり合わせた時に、繊細な研磨効果があります。(漆器の研磨など)

### 電磁波シールド材

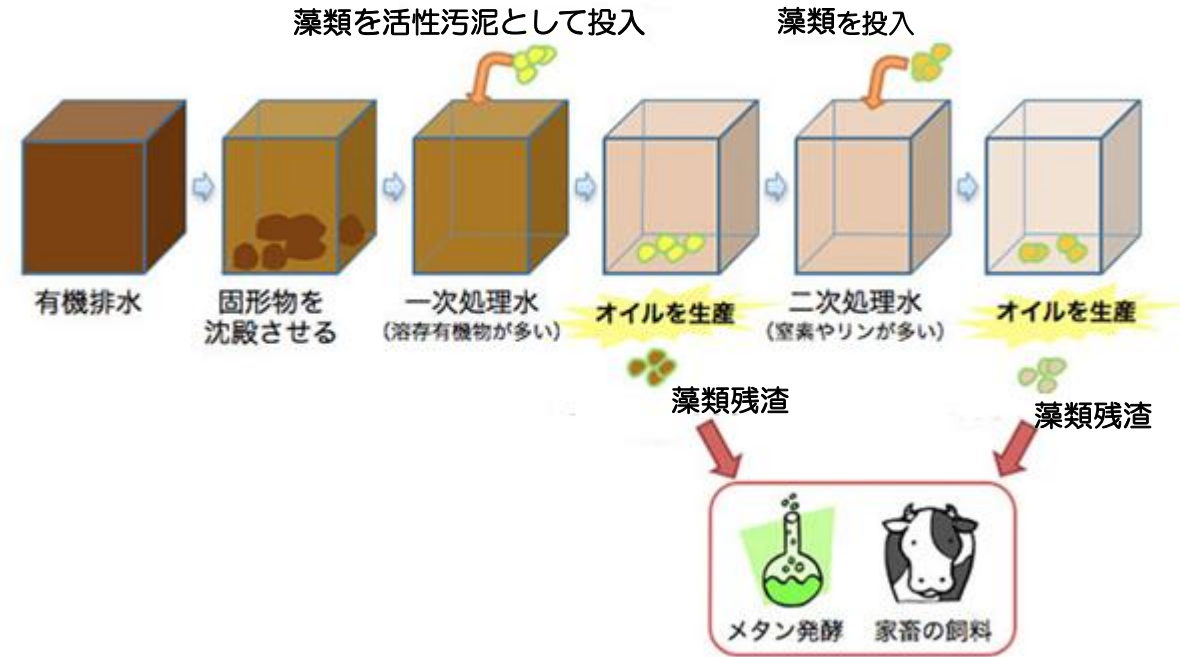
マイクロカーボン使用の超広帯域の電磁波シールド材。  
今までにない発送でつくられ、その性能は大手電気メーカーにて実証済です。

EMI対策にお試し下さい。  
光ケーブル、電装システム、無線LANシールドルームなど・・・。  
数段階に粒度の大きさを分け、それぞれの使用用途に適した種別を製品化して行きます。



## ★ その1-3 新時代を担う新しいエコ資源とエコエネルギーの研究と開発・生産

ぱれっとふぁーむでは、太陽光利用環境制御型 I T 土耕植物工場の設備と機能を活用して、藻類の増殖と生育を今後の研究課題として行きます。藻類による排水及び有機性廃棄物（尿尿等）の処理を手始めにして、オイル生産の過程で発生する藻類残渣をメタンガス及び家畜飼料の製造を、安全運用できる I T 化への研究と開発を、産官学福との連帯と協働で推進しノーマライゼーション発信による夕張での事業化を目指して行きます。地域での住民生活から発生する生活排水や有機性廃棄物が、その処理を行うことで、地域のエネルギーや家畜飼料として地域の生産活動の原材料と

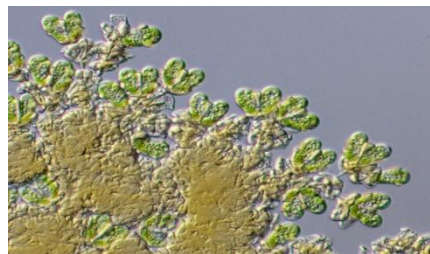


してリサイクルが実現することは、ぱれっとふぁーむが目指すテーマの一つである「自然との共生」が、「町づくりとの共生」になるのです。

また、藻類の生育に必要なCO<sub>2</sub>の消費は、今後の有望な地域の事業となっていくのではないのでしょうか。

決して簡単なことだとは思ってはいませんが、必ずできることだと考えています。

### ☆ 最近注目されている代表的な藻類



**ボツリオコッカス・ブラウニー**  
(学名: *Botryococcus braunii*) は、光合成によって重油を精製することで注目される緑藻の1種(※ボツリオコッカス属3種中の1種)。まだよく分かっていないことも多く、分類についても研究者によって諸説ある。

生活排水などの汚れた水の中での棲息を比較的好む。他のバイオエタノール(トウモロコシなど)と違い、食用とはされないため、食糧問題を避けることができる。現在、ボツリオコッカスが作り出す油は1ヘクタールあたり年間118トンと見積もられており、トウモロコシの0.2トン、アブラナ(菜種)の1.2トン、アブラヤシの6トンに比べ格段に多い。藻類であるため陸地で場所を取らず、森林破壊などの影響も少ないと考えられる。



**オーランチオキトリウム (*Aurantiochytrium*)** は水中の有機物上に、小さな細胞集団を作る微生物。無色ストラメノパイルであるラビリチュラの一属である。炭化水素を高効率で生成・蓄積する株が発見され、「石油を作る藻類」として注目されている。

他のラビリチュラと同様、葉緑体を持たない従属栄養生物であり、周囲の有機物を吸収して生育する。本属は熱帯から亜熱帯域にかけてのマングローブ林や河口域など、海水と淡水の入り混じる汽水域を好む。細胞は球形で直径5-数十μm程度、細胞壁は薄い。増殖は基本的に二分裂による。分裂した細胞がそのまま連結し続けることで小型の群体を形成する。遊走子は2本の不等長の鞭毛を持つ。ラビリチュラ類の特徴である細胞外細胞質のネットワークはあまり発達しない。細胞はオレンジ色に呈色する場合があるが、これは細胞内に含まれるアスタキサンチン、フェニコキサンチン、カンタキサンチン、βカロテンなどの種々のカロテノイドによる。このオレンジ色(*aurantius*; ラテン語 "橙黄色の")が属名の由来である。他にアラキドン酸、ドコサヘキサエン酸などの不飽和脂肪酸(高度不飽和脂肪酸、Polyunsaturated fatty acid; PUFA)が含まれる。

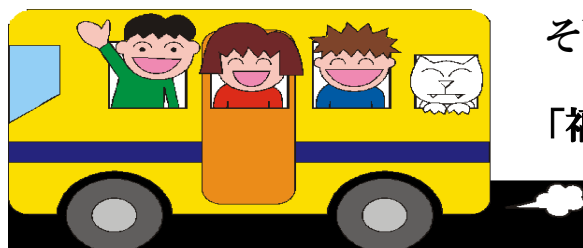
# ノーマライゼーションの地域づくりは、みんなにやさしい町づくり

## ★ その2 広げます！協働と連帯での地域・町内会活動 /NPO法人シューパロみらい(おはなし隊・福祉巡回バス)

「社団法人ぱれっとふぁーむ」では、今後2年以内を目標に所属する障がい者らが運営する「NPO法人シューパロみらい」を結成して、自らが地域・町内会の住民として、協働のまちづくりルールの研究・検討、さらにはそのルールの条例化に向けた骨子案をノーマライゼーションの目線から策定・提言を住民の皆さまと一緒に目指して行きます。



更に、「シューパロみらい」は、地域の防犯と福祉への貢献として、自治会や市民団体などが協働して行う防犯パトロール隊「おはなし隊」を結成し、声掛けの見回りや除雪などの活動を通じて、地域は地域で守る「安全安心な笑顔まちづくり」を、地域・地区の住民として皆さまと一緒に進めていきたいと考えています。



そして「シューパロみらい」では、地域のお年寄りや障がいをお持ちの方々への「福祉巡回バス」の運行を目指し計画しています。



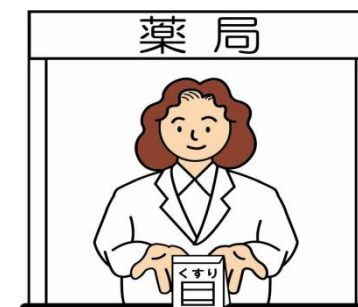
「社団法人ぱれっとふぁーむ」では、事業売上の1%を毎月々「シューパロみらい基金」

として積立していきます。この基金は、創業や進出企業、地域ボランティア、地域へのアイデア等々の活動で、夕張にその年、貢献があった団体、企業、個人へ毎年一度一定額を「社団法人ぱれっとふぁーむ」と「NPO法人シューパロみらい」に参加された市民の皆さんによる選考審査により、助成金としてその活動に対して支給して行きたいと考えています。基金の一部は、夕張における文化・スポーツの振興に係るノーマライゼーション事業育成等にも積極的に活用していきます。



## ★ その3 市民と行政が一緒に進める健康なまちづくり

「シューパロみらい」は、住民の皆さんとの協働による「健康なまちづくり」を進めるために、行政等が実施する健康づくり事業などに参加し住民の皆さんの視点に立って気付いた点や改善方策を今後の事業に反映させるべく活動をしていきます。また、「社団法人ぱれっとふぁーむ」では、事業所内に地域医療充実へのお手伝いとして、病院へ通院中や薬の受給をされている地域の患者さんたちのお手伝いとして、「調剤薬局」の開局を計画しています。





## ★ その4 花と緑が結ぶ ひと・まち

# 地域の自律と自立が個性を生かした地域力



やまつつじの花言葉は「燃える思い」赤は「愛の喜び」白は「初恋」

「シューパーロみらい」は「花とうるおいのある緑地づくり」を進めるため花の提供または花壇の維持管理をして頂ける個人・団体や事業所を募集し連携していきたくと考えています。夕張の花「つつじ」と「ぱれっとふぁーむ」の夕張への思いを込めたの「りんどう」から始めます。ぜひ皆さんもご参加、そしてご協力ください。



一本ずつ咲く姿から花言葉は「悲しんでいるあなたを愛する」



## ★ その5 一緒にまちづくりを考えませんか



この事業の実施に当たり、高齢者や障がいをお持ちの方々、交通事業者、警察、道路管理者、自治会、商店会、ボランティア、公募による市民などで構成される「シューパーロみらい研究会」を「社団法人ぱれっとふぁーむ」の中に設立して、“ワークショップ”の開催や“まち歩き点検”の実施などで周辺に必要とされる各種対策の検討を重ねることで、市民の皆さんの意見も十分に反映されるよう



“市民アンケート”や“パブリックコメント”なども実施して、さまざまな視点や立場からの提案を盛り込んだ「提案書」を作成し、

まちづくりに数多く反映させることを確立していきます。更に、「シューパーロみらい研究会」における発案等を集約し、地域づくりへの提言・モデルとして、全国の地域づくりへ発信していきます。まさしく、できないことの多い夕張だからこそ、できないことも個性として、夕張が全国への発信基地となっていくのです。

## ★ その6 「学びたい」ニーズに応えるために

生きがいや心の豊かさを求め「何かを学びたい」という人とニーズが増えていますが、「シューパーロみらい」は所属する障がい者ら一人一人が地域の住民として、自律と自立を果たすために、地域やボランティアの皆様とさまざまな教室・講座の企画・運営を行いながら、“ゆうゆうまちづくり”の企画を計画していきます。そして教室や講座に参加しながら、

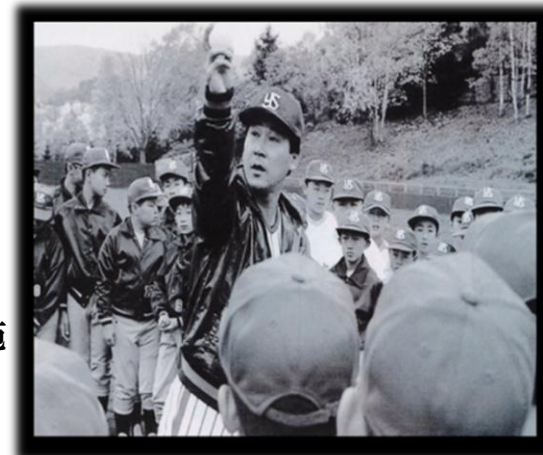


「シューパーロみらい」を通じて、「社団法人ぱれっとふぁーむ」が進める協働と連帯のノーマライゼーションによる、雇用と社会福祉を確保して、笑顔と生きがいのある町夕張を創造してみませんか。



## 「若松勉さんによる子ども達への野球教室」設立(障がい者と健常者が一緒に・・・できる)

「(社)ぱれっとふぁーむ」では、北海高校からプロ野球ヤクルト球団に入団されて、選手・監督として大活躍をされ、比類なき偉大な大記録を樹立されプロ野球名球会入りを果たし、北海道から道民栄誉賞の第一号として授与され、平成21年には、北海道から初の日本野球殿堂入りの栄冠を果たされた、北海道が生んだ不世出の大打者「若松勉」さんのご協力を頂いて、全国の野球少年達への野球教室の設立と開催を夕張市で実施致します。



その他にも教育・スポーツ・文化・芸能の各界の方々からのご協力とご支援を頂きながら色々な教室・合宿や大会の招致を目指しています。その一環として、社会福祉法人「陽気会」VS「社団法人ぱれっと」の障がい者中心による第1回親善野球試合を初年度から計画していきます。

「ぱれっとふぁーむ」では「シューパロみらい」を基軸として、全国の障がい者スポーツ・文化団体と協調していきながら、夕張市をその活動と競技大会等の開催地として積極的に誘致を推進して行きます。



夕張はノーマライゼーションスポーツの聖地・・・夕張



## 若松 勉(わかまつ・つとむ)

1947年4月17日、北海道出身。北海高校、電電北海道を経て、71年ドラフト3位でヤクルト入り。1年目に規定打席不足ながら3割を打つと、翌年は一気に首位打者。以降、打撃上位の常連となり、球界きっての安打製造機として名を馳せる。78年、チーム悲願の初優勝に大きく貢献し、MVPにも輝いた。89年限りで現役引退。2062試合で打率.319、2173安打、220本塁打、884打点。93年にヤクルトのコーチに就任。二軍監督を経て99年に監督となり、01年にはチームをリーグ制覇、日本一へと導いた。09年、野球殿堂入り。

- 1971年 ドラフト3位でヤクルトアトムズに入団。公称168cm(自称166cmだったという)の小柄な体型ながら、1年目より 左翼手のレギュラーに定着、2年目の1972年には首位打者を獲得し、リーグを代表する外野手となる。
- 1977年 中堅手にコンバート
- 1978年 セ・リーグMVPを獲得し、ヤクルト初の日本一に貢献した。晩年は代打の切り札として活躍
- 1989年 現役引退、ヤクルト一筋19年、42歳まで現役を全うした。なお現役選手を除き、通算打率は日本人として最高打率を残している。  
また、以上のことから「小さな大打者」の異名も持つ。
- 1990年～1992年 テレビ朝日・文化放送・日刊スポーツの解説者を務め
- 1993年～1994年 ヤクルト二軍打撃コーチ、
- 1995年～1996年 二軍監督、
- 1997年～1998年 一軍打撃コーチ、
- 1999年～2005年 監督を歴任。
- 2001年 リーグを優勝し日本シリーズでは近鉄を制して日本一に輝く。スワローズで唯一、選手・コーチ・監督としてリーグ優勝、日本一を経験している。
- 2006年 フジテレビジョン(2008年まで)・北海道文化放送(2007年のみ)・ニッポン放送解説者・サンケイスポーツ評論家に就任。  
現役時代に付けていた背番号1を永久欠番にとの署名が多く集まり、以降背番号1は池山隆寛、岩村明憲、青木宣親といったチームの顔となる生え抜き選手のみに着用が許される番号となった。  
ベストナインとゴールデングラブ賞も数度に渡り受賞。  
規定打席に到達した14シーズン中、実に12シーズンが打率3割以上というミートの達人。シーズン打率3割を12回達成は歴代3位タイの記録  
**通算打率31918は日本人歴代1位である**  
(2010年シーズン終了時点)。日本プロ野球名球会会員。
- 1978年 留萌市民栄誉賞。
- 1981年 道民栄誉賞を受賞。
- 2009年1月13日 野球殿堂表彰者選考に於いて競技者部門のプレーヤー表彰で選出され、日本野球殿堂入りした。
- 同年7月12日 神宮球場で行なわれた東京ヤクルト対横浜戦は皇太子徳仁親王一家が観戦した台覧試合となり、ヤクルトスワローズOBの若松氏が解説役を務めた。

2011年 ヤクルトの浦添キャンプで臨時打撃コーチを務める。

背番号 57 (1971年) 1 (1972年 - 1989年) 75 (1993年 - 2005年)

### タイトル・表彰

- MVP:1回(1978年)
- 首位打者:2回(1972年、1977年)
- ベストナイン:9回(1972年 - 1974年、  
1976年 - 1980年、1984年)
- ゴールデングラブ賞:2回(1977年、1978年)
- 日本シリーズ優秀選手賞:1回(1978年)
- 月間MVP:2回(1977年9月、1982年9月)
- オールスターMVP:2回(1973年第1戦、1977年第1戦)



### 個人記録 通算打率31918&生涯三振数463個は日本人歴代1位

- サイクルヒット:1回(1976年7月9日)
- シーズン打率3割以上:12回(1972年 - 1974年、1976年 - 1980年、1982年 - 1985年)※歴代3位タイ。
- 打撃ベストテン入り:12回(1972年 - 1980年、1982年 - 1984年)※歴代5位。
- 1 試合5安打(1976年6月24日)
- 18試合連続安打3回(1976年9月14日 - 1976年10月10日、1980年4月22日 - 1980年5月18日、1984年7月17日 - 1984年8月14日)
- 2試合連続4安打2回(1972年5月14日 - 5月15日、1982年9月2日 - 9月4日)
- 3打席連続本塁打(1978年5月6日)
- 通算代打本塁打:12本 ※歴代18位タイ。
- 通算サヨナラ本塁打:8本 ※セ・リーグタイ記録。
- 通算代打サヨナラ本塁打:3本 ※歴代1位タイ。
- 2試合連続代打サヨナラ本塁打(1977年6月12日 - 6月13日)※史上2人目。
- 1試合11守備機会(1980年9月19日)※外野手としての日本記録。
- オールスター出場:11回(1972年 - 1980年、1983年、1984年)
- オールスター先頭打者本塁打(1973年第3戦)※史上5人目。
- 野球殿堂競技者表彰(2009年度)
- 通算1000試合出場 1979年5月12日(207人目)

## ★ その7 夕張の地域資源の創造と発掘で明るいみらいづくり……

夕張に眠っている未利用資源の発掘と、資源の創造を協働事業で促進させてみませんか。

自然豊かな夕張において、自然という資源の財産を有意義に活用していくことは、私達が「自然との共生」という合言葉から植物栽培を選択した通り、夕張の自然の力と共生していくことが大切であると認識しています。

豊富な自然は間違いなく夕張にとっても、市民の皆さまにも、そして私たちにも、今後大きな資産となって行くのは間違いありません。



私達は、夕張に必ずある資源の発掘と、その資源の創造を研究開発していきたいと考えています。

それは、簡単なことではありませんが、必ず、発掘でき、創造できると確信しています。なぜならば、私達が考えている、その資源は、物質的・有形的なものだけではなく、夕張が歩んできた歴史・文化・伝統・産業、そしてこれらを積み築かれてこられたたくさんの人々がいらっしゃるからです。



私達は、これらをキーワードにして、夕張のたくさんの皆さまとの出逢いや協力、そして教えて頂き、地域資源の創造を、今回のプロジェクトに参加協力して頂いた各学会・産業界の皆さまの応援を頂き「(社)ばれっとふぁーむ」のなかに「自然との共生研究所」を設置して夕張の明るいみらいづくりのお手伝いを促進していきます。

- 1, 夕張の自然と山々が持つ地熱や水資源等の循環型再活用
- 2, 障がいをお持ちの方々の個性や高齢者の方々の経験と技能などの人財を融合し創造する
- 3, 忘れられたり、捨てられてしまっている地域の未利用資源の有効的再活用の発掘と研究
- 4, 新時代を担う新しいエコエネルギーの研究と開発

豊涼の谷夕張

福祉と協働連携グループ（福祉・産業・学界・文化・体育）

豊富な食で安心生活

自然との共生

社団法人 ぱれっとふぁーむ（障がい者自立支援施設）

学校・研究施設の誘致

若松勉氏少年野球教室

もう少し居たい・暮らしてみたい町

スポーツ文化の各大会&合宿・練習招致

花とうるおいのある緑地づくり

文化スポーツ教室開催

健康まちづくり

夕張自然資産&各施設有効活用

ゆうゆう通信

シューパロみらい研究会

福祉と協働の植物栽培で町づくり

TWシステム農法

自然との共生研究所

循環型農畜産事業構築

遊休施設の有効活用

自然資源・地域未利用資源の活用

太陽光利用環境制御型IT土耕植物工場

中食製品工場

農産協働協同組合

社会保険組合と年金基金設立を目指す

若年人口増加と定住化

福祉と雇用の充実  
で町の安定を促進

見廻りおはなし隊

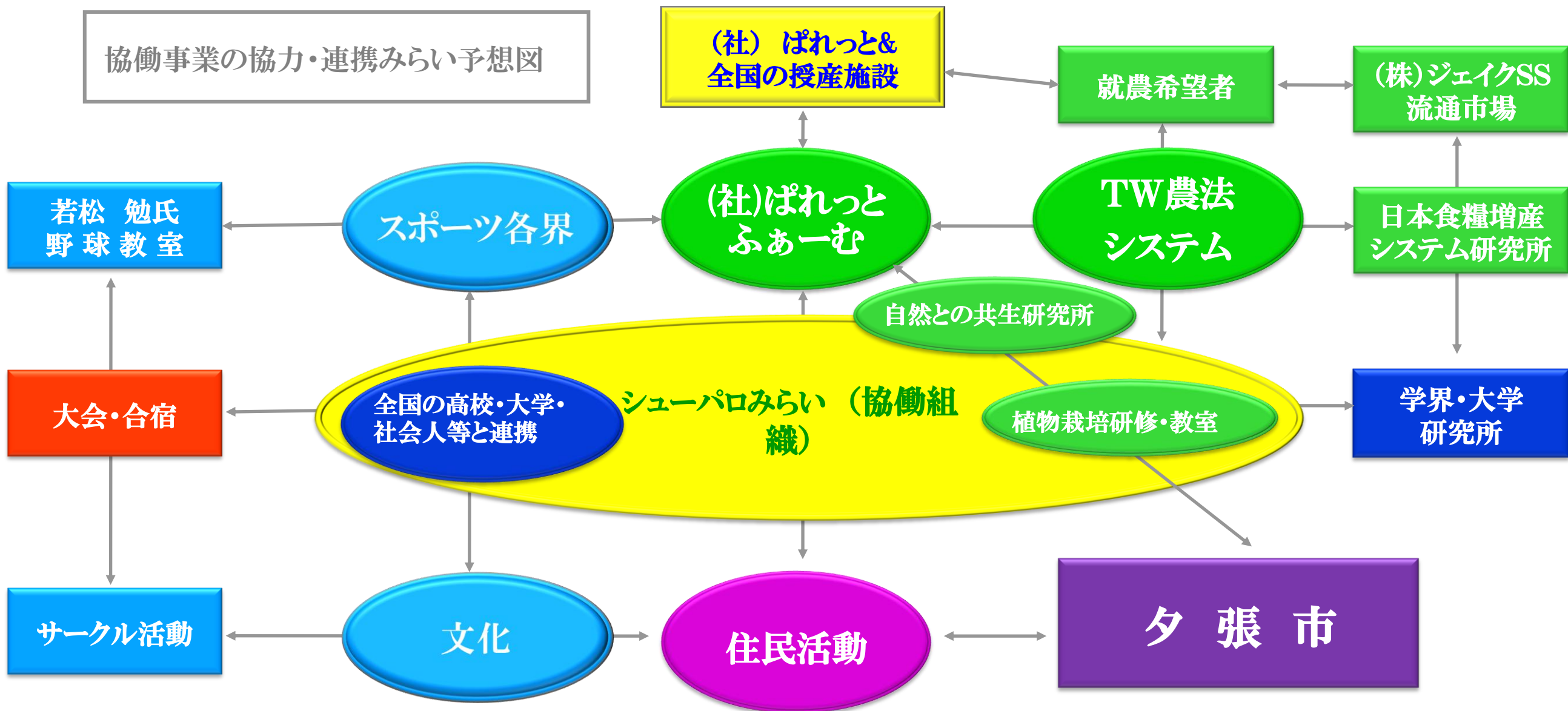
NPO法人 シューパロみらい（設立予定）

住民参加による地域の防犯と福祉で笑顔へ 「創る自分のまちを」

## 「社団法人ぱれっとふぁーむ」主要メンバー

理 事			
代表理事	長谷地孝一	住宅リフォーム協同組合 専務理事	東京都千代田区神田神保町3丁目11番地1-506
副理事長	中村雅義	幌加内町議会議員 会計委員	北海道雨竜郡幌加内町字幌加内
顧 問			
農業顧問	奈良 誠	(株)日本食糧増産システム研究所 代表取締役会長	東京大学大学院卒業・農学博士号取得、 元農林水産省植物栽培工学研究所施設環境制御研究所長
畜産顧問	音成洋司	(株)湘南ぴゅあ 代表取締役社長	畜産業・無添加ハム製造（亜硝酸無添加） 乳酸菌醗酵技術（特許取得）
流通顧問	太田 收	(株)ジェイクS&S 代表取締役社長	食品流通業
協賛顧問・団体			
野球顧問	若松 勉	オフィス若松 代表	プロ野球ヤクルトスワローズ元監督 名球会会員・野球解説者・日本野球殿堂入り
スポーツ ・文化		体育・文化各団体、各大学・高校等	北海道を中心に全国の各団体
職 員			
事務局長	今野 敦	(社団) ぱれっとふぁーむ職員	夕張市
施設長	岩淵 拓己	障害福祉サービス支援員（職員）	夕張市
専門社員	事務・専門者	5名	夕張市
事業社員	障がい・高齢者	30名	夕張市

# シューパーロみらい ネットワーク図



みらい……へ

創造してみてください 町づくりに欠かせないこと

夢を持つこと とにかく創造してみることに  
 ひとつひとつ できることに手をつけること  
 それがまちづくり  
 こんな家族がいいな こんな町がいいな  
 こんな未来がいいな

創造してみてください 町をつくっていくこと

行動を起こし たくさんの仲間をつくること  
 たったひとつの出会いから 人と人とが、そして町がつながること  
 それが町づくり

創造できます できないことも個性の力という わたしの役割なら

住んでいたことに、住んでいることに誇りを持つまち  
 わたしの役割のある 住んでみたいと思うまち

障がい者が一人の住民として自ら創造して発信することで・・・

みらい・・・へ

みんなの小さな個々の力を結集して大きなパワーへと変えて、この提案書から、みらいを創造していきます。最後までお読みいただきありがとうございました。

## 「福祉と協働の植物栽培からの町づくりメソッド」 プロジェクトプランご提案書

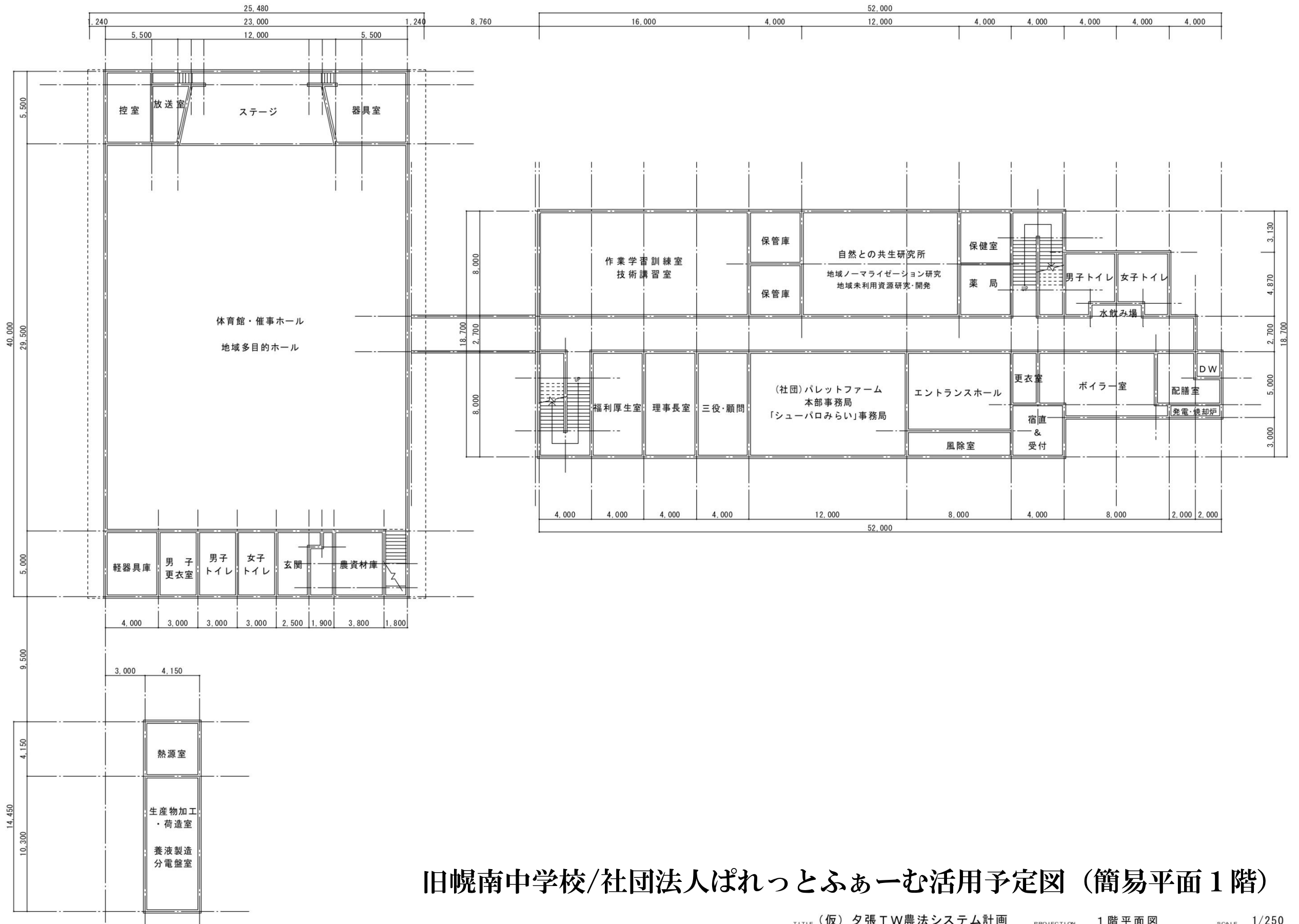
2011年3月17日

社団法人ぱれっと・福祉と協働の連携グループ  
(産業・学界・文化・体育・福祉)

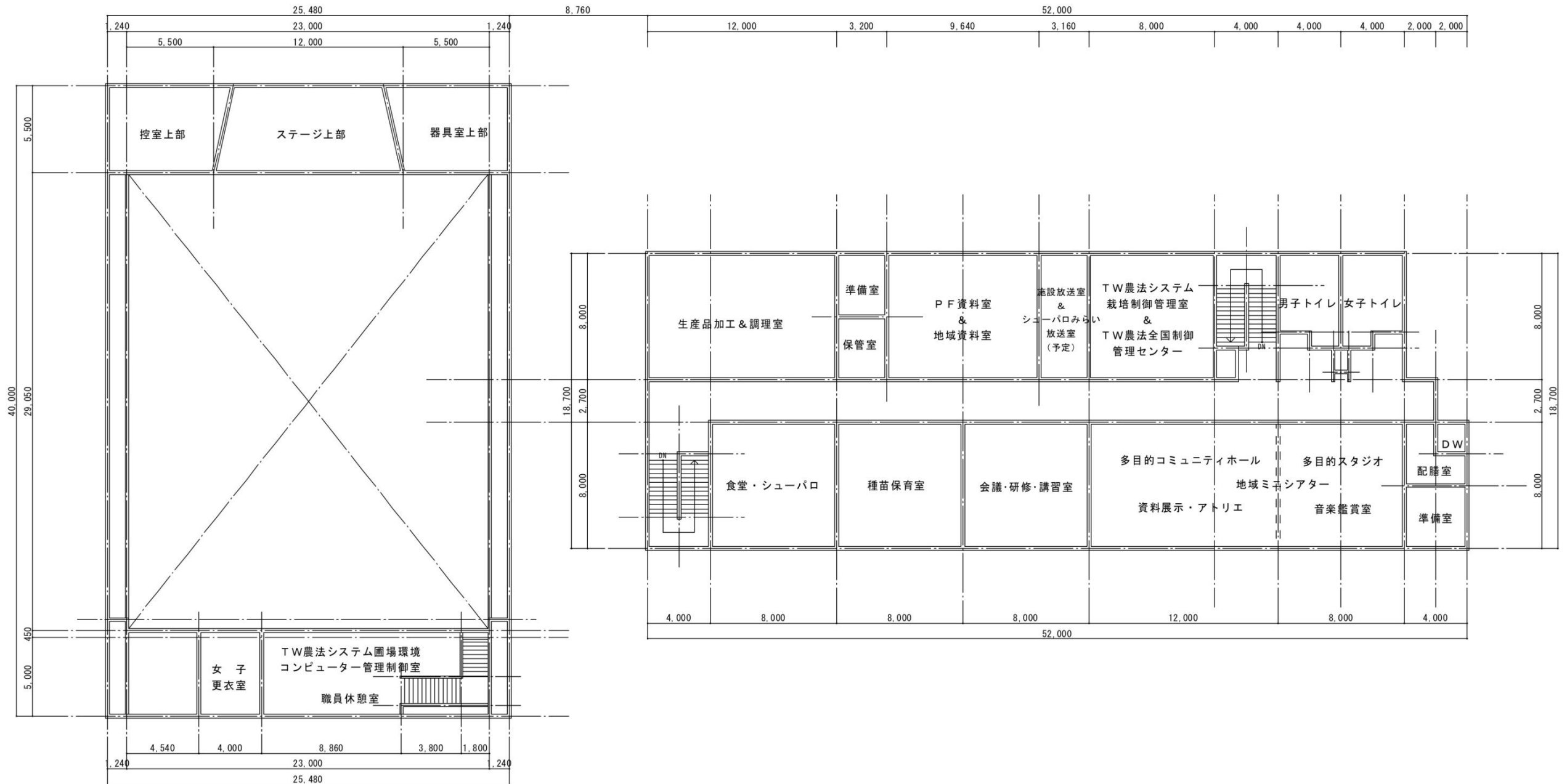




旧幌南中学校/社団法人ぱれっとふぁーむ活用予定図（簡易俯瞰）



旧幌南中学校/社団法人ぱれっとふぁーむ活用予定図 (簡易平面1階)

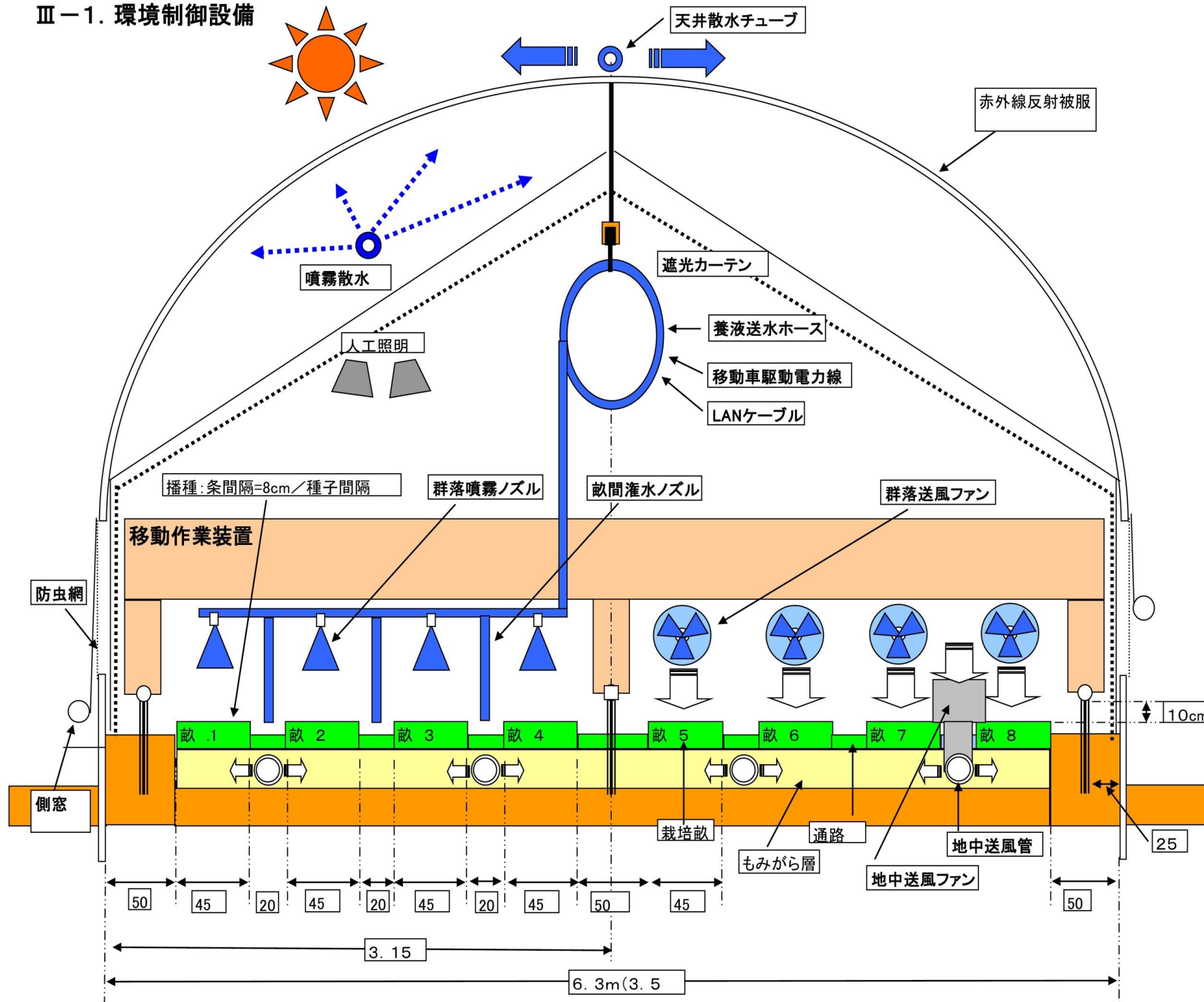


# 旧幌南中学校/社団法人ぱれっとふぁーむ活用予定図 (簡易平面2階)

# ☆「TW農法システム」の「太陽光利用 環境制御型IT土耕植物工場」概要

## Ⅲ. 設備概要図 (System21)

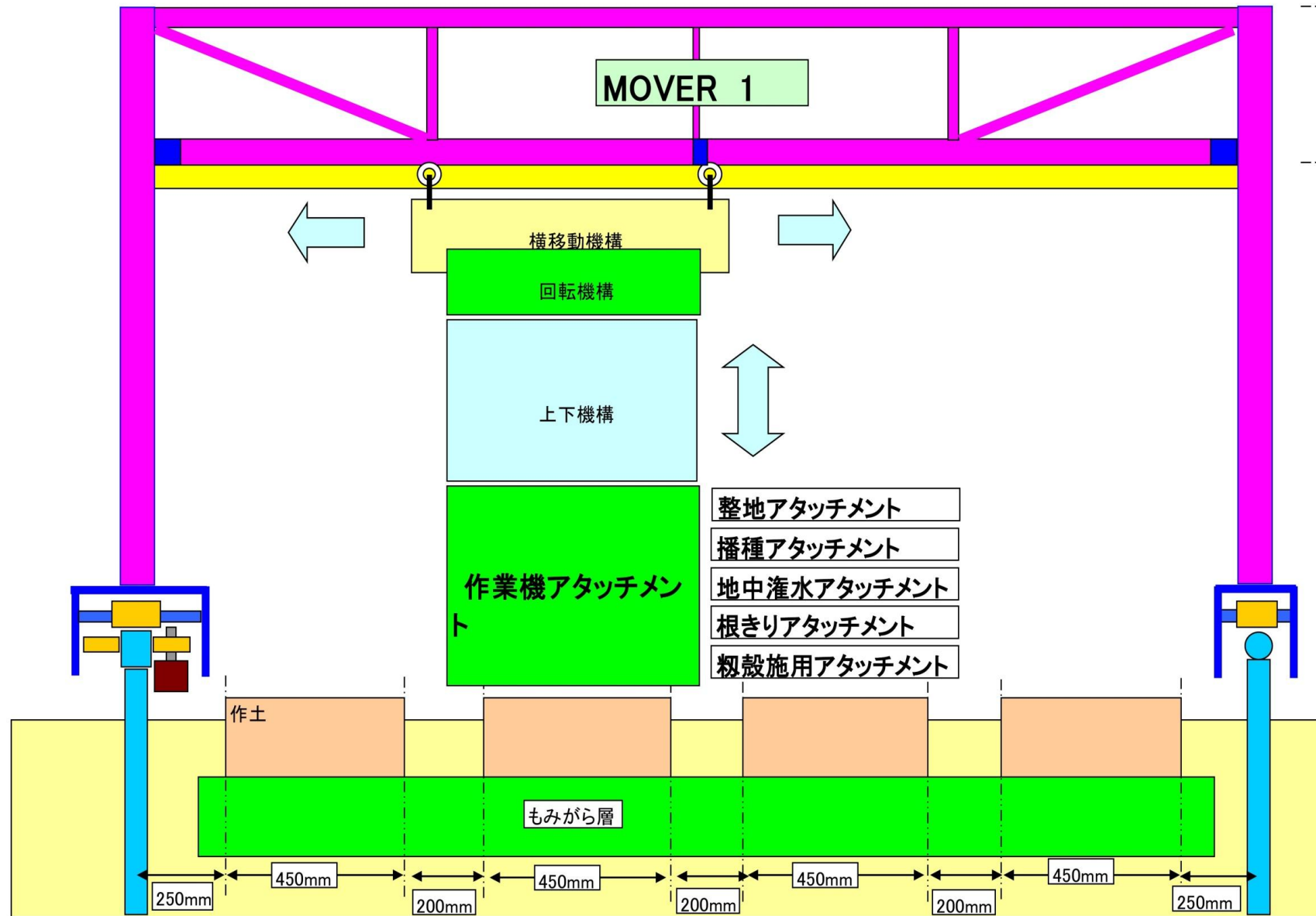
### Ⅲ-1. 環境制御設備



- 移動型作業機(自動走行)
1. 移動作業装置
    - 1) 本体(自動走行機能)
    - 2) 養液噴霧機能
    - 3) 群落送風機能
    - 4) 加湿機能
    - 5) 畝間灌水・施肥機能
  2. 装着型作業機
    - 1) 整地作業機
    - 2) 播種作業機
    - 3) 地中灌水作業機
    - 4) 収穫作業機(根切り)
  3. 環境要因・生体情報計測
    - 1) 物理的環境要因
      - \* 温度
      - \* 湿度
      - \* 炭酸ガス
      - \* 日射強度
    - 2) 生体情報
      - \* 葉面温度
      - \* 生体画像

- 環境制御設備(固定・移動)
1. 環境要因計測装置
    - \* 日射強度
    - \* 温度
    - \* 湿度
    - \* 炭酸ガス
    - \* 地中温度
    - \* 土壤水分
    - \* 天井面温度
    - \* 地表・葉面温度
  2. 環境要因制御機器
    - \* 遮光カーテン装置
    - \* 窓開閉装置
    - \* 地中送風ファン
    - \* 送液ポンプ・電磁弁
    - 地表・葉面散水
    - 畝間灌水
    - \* 炭酸ガス発生器
    - \* 暖房機
    - \* 天井散水装置
    - \* 加湿装置

### Ⅲ-2. 作業機器設備



## Ⅱ-1-② 生産目標試算(ほうれん草)

### 生産試算

#### ハウス1棟の規格

間口: 6.3 m 長さ: 50 m  
 建て面積: 315 m<sup>2</sup>

#### 1棟当たりの栽培面積

幅: 3.6 m 長さ: 45 m  
 栽培面積: 162 m<sup>2</sup>

#### 栽培規格

作付け回数: 6~10 回/年 (年間で10作以上で、1作での製品化/歩留まりを0.8以上を目標とする)  
 品種: 立系または半立系タイプ  
 播種:

Step1	播種点/m <sup>2</sup>	畦幅(cm)	種子間隔(cm)	占有面積/1点	播種点/棟当たり	
A作	139	12	6	72	22500 穴/1棟	1
B作	167	12	5	60	27000 穴/1棟	1.2
C作	208	12	4	48	33750 穴/1棟	1.5
D作	167	10	6	60	27000 穴/1棟	1.2
E作	200	10	5	50	32400 穴/1棟	1.44
F作	250	10	4	40	40500 穴/1棟	1.8
G作	208	8	6	48	33750 穴/1棟	1.5
H作	250	8	5	40	40500 穴/1棟	1.8
I作	313	8	4	32	50625 穴/1棟	2.25

#### 栽培方式(システム21)

	point/m <sup>2</sup>	2粒/箇所	粒/箇所	1粒蒔き総粒数	2粒蒔き総粒数
A作	139	277.8	箇所/m <sup>2</sup>	22500 穴/1棟	45000 1.5 粒/棟・回
B作	167	333.3	箇所/m <sup>2</sup>	27000 穴/1棟	54000 1.8 粒/棟・回
C作	208	416.7	箇所/m <sup>2</sup>	33750 穴/1棟	67500 2.25 粒/棟・回
D作	167	333.3	箇所/m <sup>2</sup>	27000 穴/1棟	54000 1.8 粒/棟・回
E作	200	400.0	箇所/m <sup>2</sup>	32400 穴/1棟	64800 2.16 粒/棟・回
F作	250	500.0	箇所/m <sup>2</sup>	40500 穴/1棟	81000 2.7 粒/棟・回
G作	208	416.7	箇所/m <sup>2</sup>	33750 穴/1棟	67500 2.25 粒/棟・回
H作	250	500.0	箇所/m <sup>2</sup>	40500 穴/1棟	81000 2.7 粒/棟・回
I作	313	625.0	箇所/m <sup>2</sup>	50625 穴/1棟	101250 3.375 粒/棟・回

#### 生産予測(A)

##### D作 1m<sup>2</sup>当たり試算 (1平方メートル当たり) 1作当たり (単位:円)

167	生産g数	m <sup>2</sup> 当たり	束数	売上金額(円/束)															
167	(一箇所)	収穫量g	200g/束	(50円)	(60円)	(70円)	(80円)	(90円)	(100円)	(10円)	(15円)	(20円)	(25円)	(30円)	(35円)	(40円)	(45円)	(50円)	
167	20	3333	16.67	833	1,000	1,167	1,333	1,500	1,667	167	250	333	417	500	583	667	750	833	
167	25	4167	20.83	1,042	1,250	1,458	1,667	1,875	2,083	208	313	417	521	625	729	833	938	1,042	
167	30	5000	25.00	1,250	1,500	1,750	2,000	2,250	2,500	250	375	500	625	750	875	1,000	1,125	1,250	
167	35	5833	29.17	1,458	1,750	2,042	2,333	2,625	2,917	292	438	583	729	875	1,021	1,167	1,313	1,458	
167	40	6667	33.33	1,667	2,000	2,333	2,667	3,000	3,333	333	500	667	833	1,000	1,167	1,333	1,500	1,667	
167	45	7500	37.50	1,875	2,250	2,625	3,000	3,375	3,750	375	563	750	938	1,125	1,313	1,500	1,688	1,875	
167	50	8333	41.67	2,083	2,500	2,917	3,333	3,750	4,167	417	625	833	1,042	1,250	1,458	1,667	1,875	2,083	

##### G作 1m<sup>2</sup>当たり試算 (1平方メートル当たり) 1作当たり (単位:円)

208	生産g数	m <sup>2</sup> 当たり	束数	売上金額(円/束)															
208	(一箇所)	収穫量g	200g/束	(50円)	(60円)	(70円)	(80円)	(90円)	(100円)	(10円)	(15円)	(20円)	(25円)	(30円)	(35円)	(40円)	(45円)	(50円)	
208	20	4167	20.83	1,042	1,250	1,458	1,667	1,875	2,083	208	313	417	521	625	729	833	938	1,042	
208	25	5208	26.04	1,302	1,563	1,823	2,083	2,344	2,604	260	391	521	651	781	911	1,042	1,172	1,302	
208	30	6250	31.25	1,563	1,875	2,188	2,500	2,813	3,125	313	469	625	781	938	1,094	1,250	1,406	1,563	
208	35	7292	36.46	1,823	2,188	2,552	2,917	3,281	3,646	365	547	729	911	1,094	1,276	1,458	1,641	1,823	
208	40	8333	41.67	2,083	2,500	2,917	3,333	3,750	4,167	417	625	833	1,042	1,250	1,458	1,667	1,875	2,083	
208	45	9375	46.88	2,344	2,813	3,281	3,750	4,219	4,688	469	703	938	1,172	1,406	1,641	1,875	2,109	2,344	
208	50	10417	52.08	2,604	3,125	3,646	4,167	4,688	5,208	521	781	1,042	1,302	1,563	1,823	2,083	2,344	2,604	

H作 1m2当たり試算		(1平方メートル当たり)		1作当たり		(単位:円)													
250	生産g数	m2当たり	束数	売上金額(円/束)															
250	(一箇所)	収穫量g	200g/束	(50円)	(60円)	(70円)	(80円)	(90円)	(100円)	(10円)	(15円)	(20円)	(25円)	(30円)	(35円)	(40円)	(45円)	(50円)	
250	20	5000	25.00	1,250	1,500	1,750	2,000	2,250	2,500	250	375	500	625	750	875	1,000	1,125	1,250	
250	25	6250	31.25	1,563	1,875	2,188	2,500	2,813	3,125	313	469	625	781	938	1,094	1,250	1,406	1,563	
250	30	7500	37.50	1,875	2,250	2,625	3,000	3,375	3,750	375	563	750	938	1,125	1,313	1,500	1,688	1,875	
250	35	8750	43.75	2,188	2,625	3,063	3,500	3,938	4,375	438	656	875	1,094	1,313	1,531	1,750	1,969	2,188	
250	40	10000	50.00	2,500	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000	500	750	1,000	1,250	1,500	1,750	2,000	2,250	2,500	
250	45	11250	56.25	2,813	3,375	3,938	4,500	5,063	5,625	563	844	1,125	1,406	1,688	1,969	2,250	2,531	2,813	
250	50	12500	62.50	3,125	3,750	4,375	5,000	5,625	6,250	625	938	1,250	1,563	1,875	2,188	2,500	2,813	3,125	

D作 1棟当たり試算		(実播種面積:162m2/棟)		1作当たり		単位:千円													
167	生産g数	m2当たり	束数	売上金額(円/束)															
167	(一箇所)	収穫量g	200g/束	(50円)	(60円)	(70円)	(80円)	(90円)	(100円)	(10円)	(15円)	(20円)	(25円)	(30円)	(35円)	(40円)	(45円)	(50円)	
167	20	3333	16.67	135	162	189	216	243	270	27	41	54	68	81	95	108	122	135	
167	25	4167	20.83	169	203	236	270	304	338	34	51	68	84	101	118	135	152	169	
167	30	5000	25.00	203	243	284	324	365	405	41	61	81	101	122	142	162	182	203	
167	35	5833	29.17	236	284	331	378	425	473	47	71	95	118	142	165	189	213	236	
167	40	6667	33.33	270	324	378	432	486	540	54	81	108	135	162	189	216	243	270	
167	45	7500	37.50	304	365	425	486	547	608	61	91	122	152	182	213	243	273	304	
167	50	8333	41.67	338	405	473	540	608	675	68	101	135	169	203	236	270	304	338	

G作 1棟当たり試算		(実播種面積:162m2/棟)		1作当たり		単位:千円													
208	生産g数	m2当たり	束数	売上金額(円/束)															
208	(一箇所)	収穫量g	200g/束	(50円)	(60円)	(70円)	(80円)	(90円)	(100円)	(10円)	(15円)	(20円)	(25円)	(30円)	(35円)	(40円)	(45円)	(50円)	
208	20	4167	20.83	169	203	236	270	304	338	34	51	68	84	101	118	135	152	169	
208	25	5208	26.04	211	253	295	338	380	422	42	63	84	105	127	148	169	190	211	
208	30	6250	31.25	253	304	354	405	456	506	51	76	101	127	152	177	203	228	253	
208	35	7292	36.46	295	354	413	473	532	591	59	89	118	148	177	207	236	266	295	
208	40	8333	41.67	338	405	473	540	608	675	68	101	135	169	203	236	270	304	338	
208	45	9375	46.88	380	456	532	608	683	759	76	114	152	190	228	266	304	342	380	
208	50	10417	52.08	422	506	591	675	759	844	84	127	169	211	253	295	338	380	422	

H作 1棟当たり試算		(実播種面積:162m2/棟)		1作当たり		単位:千円													
250	生産g数	m2当たり	束数	売上金額(円/束)															
250	(一箇所)	収穫量g	200g/束	(50円)	(60円)	(70円)	(80円)	(90円)	(100円)	(10円)	(15円)	(20円)	(25円)	(30円)	(35円)	(40円)	(45円)	(50円)	
250	20	5000	25.00	203	243	284	324	365	405	41	61	81	101	122	142	162	182	203	
250	25	6250	31.25	253	304	354	405	456	506	51	76	101	127	152	177	203	228	253	
250	30	7500	37.50	304	365	425	486	547	608	61	91	122	152	182	213	243	273	304	
250	35	8750	43.75	354	425	496	567	638	709	71	106	142	177	213	248	284	319	354	
250	40	10000	50.00	405	486	567	648	729	810	81	122	162	203	243	284	324	365	405	
250	45	11250	56.25	456	547	638	729	820	911	91	137	182	228	273	319	365	410	456	
250	50	12500	62.50	506	608	709	810	911	1,013	101	152	203	253	304	354	405	456	506	